

出版記念 セミナー開催決定!! 2012年度診療報酬・介護報酬W改定 政策シナリオの全貌セミナー

～2025年までの医療行政を展望し、短期（2012年4月）・中長期（2014年4月）の
経営計画策定に必要なポイントを徹底解説～

2012年度は6年に1度の診療報酬と介護報酬の同時改定の年です。診療報酬は+0.004%、介護報酬は+1.2%となりました。

本セミナーでは、報酬改定シミュレーションにとどまらず、「社会保障と税の一体改革『医療・介護の改革シナリオ』」で厚生労働省が示す2025年までの医療行政の方向性を読み、また、新点数と施設基準を踏まえて2012年4月までに実行すべきこと、2014年4月までに検討すべきポイントを提示します。是非ふるってご参加ください。

開催日 平成24年3月10日（土）12：45～16：45（受付12：30）

会場 エッサム本社ビルグリーンホール
東京都千代田区神田須田町1-26-3 エッサム本社ビル
JR神田駅東口より徒歩3分
東京メトロ銀座線神田駅5番出口より徒歩1分

定員 130名 ※先着順受付、定員に達し次第締め切らせていただきます。

受講料 7,100円（『テキスト』代、レジュメ代込み）⇒ 6,500円【正会員優待価格】
『テキスト』既購入者は4,400円
※日本医療経営実践協会正会員優待価格は本申込み用紙にて申し込みに限り有効となります。

テキスト 講師長英一郎氏ご執筆 2月23日発売最新刊！！ 2,100円（税込）
『2012年度診療報酬・介護報酬W改定政策シナリオの全貌』
環境変化に負けない「自立型」医療経営戦略30

講師 長 英一郎氏（東日本税理士法人副所長）

公認会計士、税理士、診療報酬請求事務能力認定試験有資格者、医療経営士2級有資格者。日本赤十字広島看護大学「看護政策論」非常勤講師。日本看護協会認定看護管理者サードレベル「財務管理」講師。1974年埼玉県出身。中央大学商学部卒業後、公認会計士の資格を取得し、現法人。医療制度、診療報酬に基づく医療経営コンサルティングの他、社会医療法人の認定業務、公益法人の認定業務などを行う。講演、書籍の執筆など幅広く活躍中。医療経営最新情報を提供するメルマガは週1回発行しており、病院関係者から好評を得ている。ツイッター、ブログも随時更新している。

（社）日本医療経営実践協会正会員 専用申込書

株式会社日本医療企画 『2012年度診療報酬・介護報酬改定セミナー』事務局 三浦／鈴木

TEL：03-3256-2863 FAX：03-3256-2809

インターネットでも申し込みが可能です <http://www.jmp.co.jp/>

株式会社日本医療企画 〒101-0033 東京都千代田区神田岩本町4-14 神田平成ビル

FAX申込書

※住所・お名前・電話番号などは、楷書ではっきりとお書きください。

フリガナ			E-mail		
お名前			※必ず記入		
ご住所	〒 - ※〇印をお付けください（ご自宅・お勤め先）				
お電話番号	()		FAX番号	()	
フリガナ			部署		
貴社名			会員認定番号		
参加人数	名ご希望		日中連絡の取れる電話番号	()	
テキスト	『2012年度診療報酬・介護報酬W改定政策シナリオの全貌』2,100円（税込）を				<input type="checkbox"/> 購入する <input type="checkbox"/> 購入しない

※お問い合わせいただきました個人情報は、セミナーのご案内を送付する目的以外には使用いたしません。

※本申込書到着後、受講料振込先をご案内いたします。ご入金確認後、受講票をお送りいたします。

※受講料お振込のご案内、受講票等はE-mailにてお送りいたします。必ずご記入ください。

※「会員認定番号」のご記入を必ずお願いいたします。

開催概要

◆主なプログラム

12:45～13:45	中医協資料、厚労省資料の読み方 <ul style="list-style-type: none"> ・厚労省が図表や数字を多用する理由 ・厚労省が望む終末期医療のあり方 ・医療機関による先行導入事例の扱い
13:45～14:45	中医協資料を読み、どのように5年計画を立てるか <ul style="list-style-type: none"> ・7:1病床はどのように減らされるのか ・一般病床があるのに、急性期病床群を創設する理由 ・平均在院日数短縮に伴って増やすべき職員数
14:45～16:45	新点数と施設基準をふまえて2012年4月までに何を準備するか 「診療報酬編」 <ul style="list-style-type: none"> ・「重症者」が10対1に適用？ ・在宅療養支援診療所と看取りの関係 ・「重症度」と「在宅復帰率」のバランスが必要な回復リハ病棟 ・栄養サポートチーム加算のゆくえ 「介護報酬編」 <ul style="list-style-type: none"> ・地域区分の見直しによるインパクト ・「強化型」老健転換に必要な入所率 ・訪問看護・訪問介護の短時間訪問が評価 ※『テキスト』で取り上げられなかった項目も事例を交え解説します。

プログラム・時間は変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

テキスト

講師長英一郎氏ご執筆最新刊 2月23日発売！！

2012年度診療報酬・介護報酬W改定 政策シナリオの全貌

環境変化に負けない「自立型」医療経営戦略30
～2014年4月までに策定・実行すべきビジョンとアクション

著者：長英一郎（東日本税理士法人）

- 定価：2,100円（税込）
- B5判／128ページ
- 2012年2月17日（金）発行
- ISBN：978-4-86439-040-8 C3034

本書の5大特長

①2025年までの医療行政を展望

『医療・介護の改革シナリオ』で厚労省が示す医療政策の方向性を読解

②標準偏差、相関係数など厚労省資料で用いられる統計数字を解析

中医協等で用いられるデータを分析し、2012・14～25年度改定論点を解説

③改定後の増収・減収モデルをシミュレーション

点数・施設基準の変更を予測し、人員配置・採用などの対応策を例示

④短期・中長期の経営計画策定に必要な論点を整理

2012年4月、2014年4月までに実行・検討すべきポイントを提示

⑤介護報酬改定の重要テーマもピックアップ

「地域区分」見直し、訪問看護の算定ルール改定などの議論も整理

※セミナーでは、新点数と施設基準を踏まえて、本書で取り上げられなかった項目も事例を交え解説します。

